

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2019年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第14回講義

国内外のプラスチック問題対策について

(G20、循環戦略、プラスチックスマートなど)

環境省 環境再生・資源循環局 総務課長

土居 健太郎 氏

土居先生からのメッセージ

プラスチックほど、短期間で経済社会に浸透し、我々の生活に利便性と恩恵をもたらした素材は多くありませんが、一方で、不適正な処理のため世界全体で年間数百万トンが海洋へ流出しこのままでは2050年までに魚の重量を上回るプラスチックが海洋環境に流出することが予測されています。

地球規模での資源・廃棄物制約や海洋プラスチック問題への対応は、SDGsでも求められています。

G20サミットでも主要議題となったプラスチック問題について、皆さんと議論したいと思います。

日時：
2019年8月2日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所：

工学研究院

オープンホール

[B-201]

土居 健太郎 先生

平成2年3月、北海道大学大学院工学研究科修士課程修了。

平成2年4月厚生省に入省。環境省地球環境局国民生活対策室室長、同省総合環境政策局環境影響評価課課長補佐、廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課課長補佐、水・大気環境局大気生活環境室室長、地球環境局低炭素社会推進室室長、地球環境局地球温暖化対策課課長、福島地方環境事務所所長源を歴任。平成30年4月より、環境省環境再生・資源循環局総務課課長(現職)。

担当:工学系教育研究センター 矢久保考介教授
内線:7163 Mail: ceed-ind@eng.hokudai.ac.jp